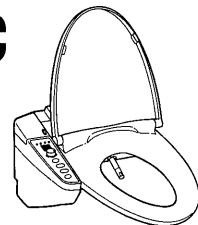


ウォシュレットSA・SB・SC

(TCF670・TCF660・TCF650)
(TCF671・TCF661・TCF651)



取扱説明書

保証書付

TOTO

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ



0120-03-1010

受付時間9:00～17:30(土・日・祝日を除く)

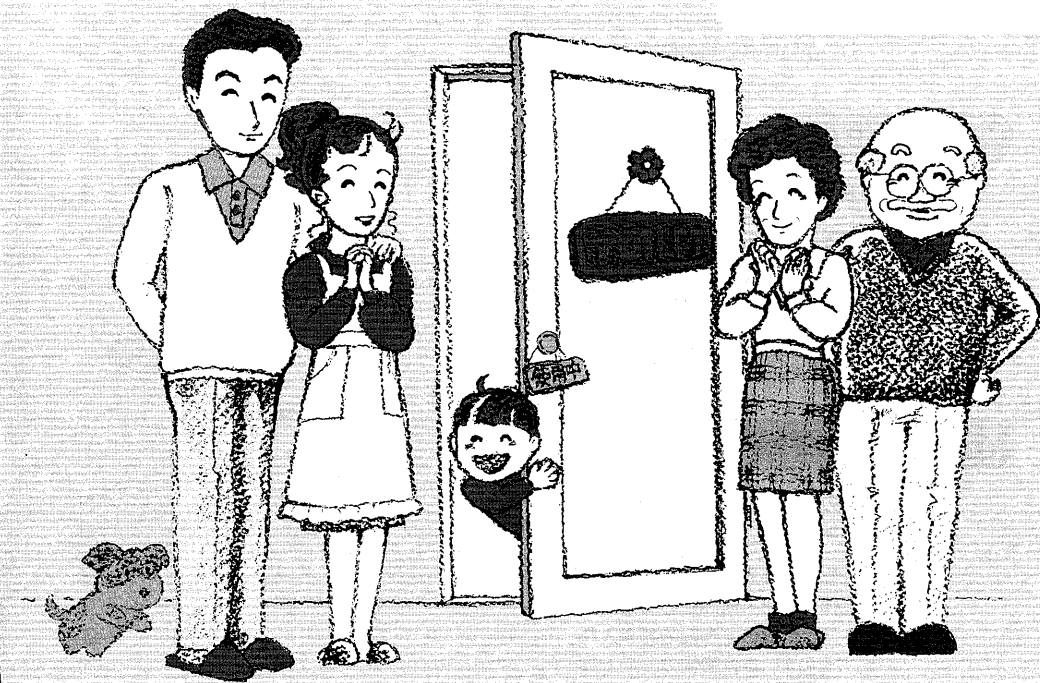
アフターサービスについてのご用命は東陶メンテナンス欄へ



0120-1010-05

受付時間9:00～20:00

※詳しくは本紙のアフターサービスページをご覧ください。



おつかいになる前に

つかいかた

お手入れ・凍結予防他

■このたびは、TOTOウォシュレットをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書付きですので大切に保存しておいてください。



機能一覧

おつかいになる前に

安全のために必ずお守りください	6
各部のなまえ	8
おつかいになる前に	10
おつかいになる前の確認	10

つかいかた

つかいかた	12
各部温度調節のしかた	14
脱臭機能のつかいかた	14
使用上のご注意	15

お手入れ・凍結予防 他

日常のお手入れ	17
本体・便座・便ふたのお手入れ	17
念入りなお手入れ	18
本体・便座・便ふたのお手入れ	18
本体と便器のすき間のお手入れ	20
その① 本体裏側のお手入れ	20
その② 脱臭フィルタのお手入れ	21
ノズルのお手入れ	22
ストレーナのお手入れ	23
分岐金具のお手入れ	24
漏電保護プラグの点検	24
ウォシュレットクリーナーのお求め方法	25

凍結による破損の予防	26
水抜きをのしかた	26
長期間使用しない場合	27
水抜き後再通水するには	27
故障かな?と思ったら	28
全機能	28
おしり洗浄・ビデ洗浄	28
温風乾燥	29
暖房便座	29
脱臭	30
ソフト閉止	30
着座センサー	31
その他	31
アフターサービス	32
仕様	33




保証書

保証書	35
-----	----








機能一覧

洗浄機能

	機種	機種		
		SA	SB	SC
おしり洗浄 	●おしりを洗います。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ビデ洗浄 	●女性のビデとして使えます。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ムーブ洗浄 	●洗浄ノズルが前後に動き、洗浄効果を高めます。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ソフトスタート	●水勢を強く設定していてもはじめはソフトに吐水し、徐々に設定水勢になります。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

快適機能

	機種	機種		
		SA	SB	SC
暖房便座 	●便座を温めます。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
温風乾燥 	●ぬれた部分を乾かします。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
脱臭 	●便器内のおいをとります。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ソフト閉止 	●便座・便ふたがゆっくりと閉じます。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
着座センサー 	●便座に座ると各機能がはたらきます。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

清潔機能

	機種	機種		
		SA	SB	SC
便座・便ふた着脱	●便座・便ふたが簡単にはずせません。すみずみのお掃除も簡単です。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
本体ワンタッチ着脱	●本体がワンタッチではずせません。便器とのすきまもお掃除できます。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
セルフクリーニング	●吐水の前後に、ノズルを自動的にしっかり洗浄する機能です。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ノズルお掃除スイッチ	●スイッチを押すだけでノズルがお湯を出さずに伸出しますので、掃除もラクにできます。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

節電機能

	機種	機種		
		SA	SB	SC
運転入/切スイッチ	●漏電保護プラグを差し込んだままでも、洗浄や暖房などの運転を入/切でき、こまめな節電ができます。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



安全のために必ずお守りください

この説明書では、ウォシュレットを安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。

ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



必ず行う

- 低温やけどのおそれがあります。
次のような方が暖房便座をご使用になるときは、便座つまみを「切」、温風つまみを「低」にするなど周囲の方が十分注意してあげてください。
(お子様、お年寄り、病気の方、皮膚の弱い方・皮膚の感覚の弱い方、深酒や睡眠薬を飲んだ方など)



- 浴室内など湿気の多い場所に設置しないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)



- アースは、第3種接地工事を行ってあるか確認してください。
(感電のおそれがあります。)
- 工事が行われていない場合は、お近くの工事店に依頼してください。



- お手入れの前には、漏電保護プラグを抜いてください。
(感電のおそれがあります。)

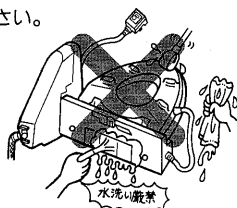


- 修理技術者以外の方は分解したり、修理・改造は行わないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)



一般的な禁止

- 本体内に水や洗剤を入れしないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)
- 本体や漏電保護プラグ部に水や洗剤をかけないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)
- 温風吹き出し口に指や物を入れたり、ふさがないようにしてください。
(やけどや感電のおそれがあります。)



※ 低温やけど……比較的低い温度(40~60℃)でも皮膚の同じ箇所に長時間触れていると皮膚に赤いはん点や水ぶくれができるのが特徴です。(個人差があります。)



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



- たばこなどの火気類は近づけないでください。
(火災のおそれがあります。)
- 漏電保護プラグのほこりなどは、付着したまま使わないでください。
(火災のおそれがあります。)
- 漏電保護プラグコード、便座コードを乱暴に扱わないでください。
(火災のおそれがあります。)
- ガタついているコンセントを使わないでください。
(火災のおそれがあります。)

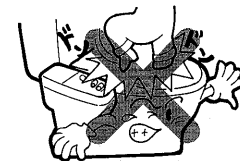
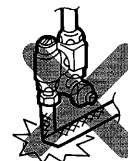


注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



- 連結ホースを折曲げたり、つぶしたりしないでください。
(漏水するおそれがあります。)
- 便座、便ふたや本体の上に乗ったり、重いものを乗せないでください。
(割れてけがをするおそれがあります。)
- トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー及びクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、プラスチックを傷めますのでやめてください。
(割れてけがをするおそれがあります。)





各部のなまえ

止水栓部

ウォシュレット側止水栓

ロータンク側止水栓

アース線

便ふた

漏電保護プラグ

ラベルに製品の品番を記入しています。

連結ホース

暖房便座

補助操作部

本体

水抜栓

操作部

ノズル

本体着脱ボタン

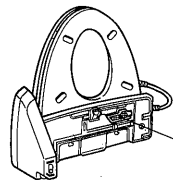
本体背面部

補助操作部

水抜レバー

※水抜レバーは本体背面にあります。

本体裏面部



脱臭フィルタ

※脱臭フィルタは本体裏面にあります。

操作部

止スイッチ

おしり洗浄スイッチ

ビデ洗浄スイッチ

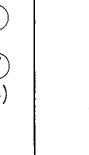
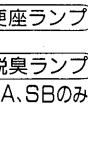
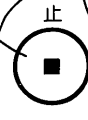
乾燥スイッチ
(SA、SCのみ)

温水ランプ

便座ランプ

脱臭ランプ
(SA、SBのみ)

運転ランプ



水勢つまみ

着座センサー

補助操作部

脱臭入/切スイッチ
(SA、SBのみ)

温水つまみ

脱臭入/切ランプ
(SA、SBのみ)

脱臭入切

高温水切

高乾燥切

ノズルそうじ
スイッチ

ノズルそうじ

高便座切

乾燥つまみ
(SA、SCのみ)

運転入/切スイッチ

運転入切

乾燥つまみ

便座つまみ

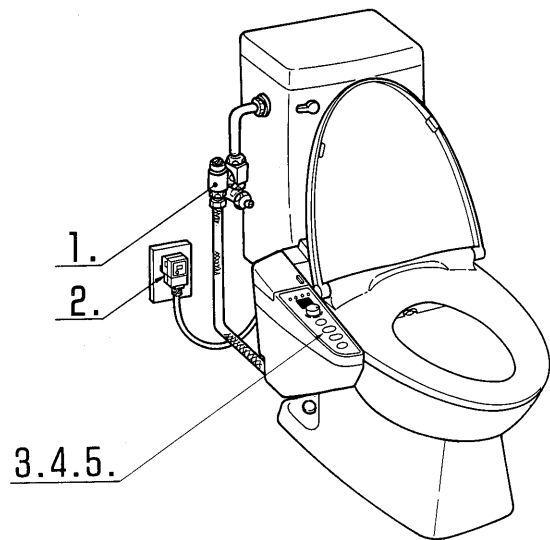
おつかいになる前に



おつかいになる前に

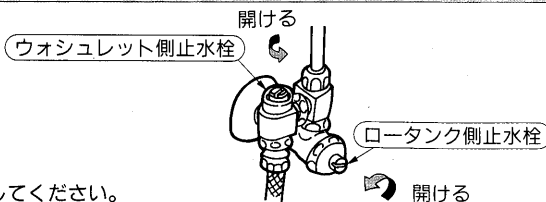
おつかいになる前の確認

●お使いになる前に、次の事項を確認してください。



1. 止水栓が開いているか

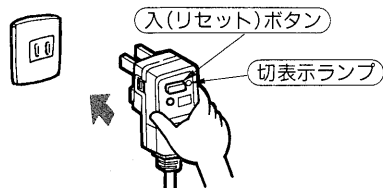
閉まっている場合は⊖ドライバーで開けてください。



※ウォシュレット側止水栓は全開にしてください。

2. 漏電保護プラグがコンセントに差込まれているか

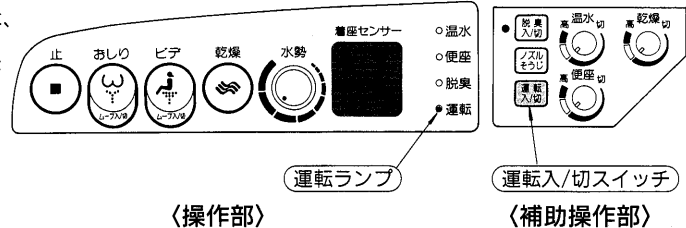
切表示のランプが点灯しているときは本体には通電されていません。入(リセット)ボタンを押してください。



3. 運転ランプが点灯しているか

点灯していない場合は、

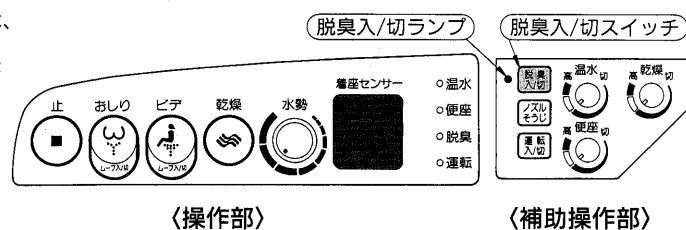
補助操作部の **運転入切** を押してください。



4. 脱臭入/切ランプが点灯しているか(SA・SBのみ)

点灯していない場合は、

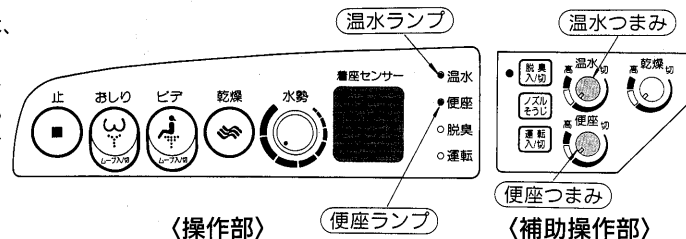
補助操作部の **脱臭入切** を押してください。



5. 温水・便座ランプが点灯しているか

点灯していない場合は、

補助操作部の温水、便座つまみを右に回して、ランプが点灯することを確かめてください。



※温水タンクの水があたたまったときに、ノズルの左側から水がでてくることがあります。これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。

便座にカバーをお取付けになるときは……TOTO専用カバーをお求めください。
※市販のカバーでは便座が立たなかったり、誤動作の原因になることがあります。
商品についてのお問い合わせは

TOTOお客様相談室 ☎フリーダイヤル 0120-03-1010

受付時間 9:00~17:30 (土、日、祝日を除く)

おつかいになる前に

アドバイス

- 便座には深く腰掛けましょう！
洗浄位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

1 便ふたを開ける

2 座る

着座センサーがはたらきます。
(脱臭がはじまります。(SA・SBのみ)
洗浄、乾燥(SA・SCのみ)が使えるようになります。)

3 用をたす

4 洗う

5 止める

6 トイレトペーパーで水滴をとる

7 かわかす

8 止める

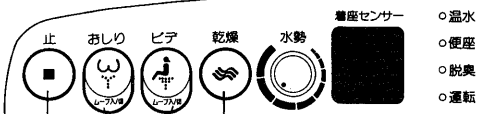
9 立ち上がる

……脱臭が1分後に止まります。

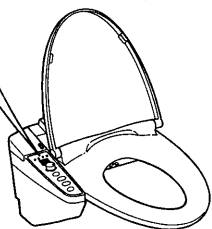
10 水を流す

11 便ふたを閉める

●図はSAタイプです。



- 5 8 止める
- 4 洗う
- 7 かわかす (SA・SCのみ)




アドバイス

- 便ふたをこまめに閉めることによって、消費電力を下げ、節電することができます。

注意

①お湯を出します。

おしり洗浄 

ビデ洗浄 

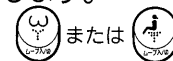
②水勢を適当な位置に合わせます。



ムーブ

ノズルが前後に動き広くまんべんなく洗います。

①お湯を出します。



②もう一度 または を押して

ムーブ洗浄します。

(もう一度  または  を押すとおしり・ビデ洗浄に戻ります。)

①温風をあて、さらりとさせます。(SA・SCのみ)



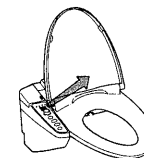
使っていて故障かな!?と思ったら
28~31ページをご覧ください。

ちょっと一言

着座センサーについて……

着座センサーは人が座ったことを検知するものです。着座を検知すると洗浄・乾燥・脱臭が使えるようになります。着座センサーからは右の図のように光が出ています。この光の方向線上に人体がくると検知します。次のような場合着座センサーがはたらきにくくなることがあります。

- 極端な前かがみ姿勢
- 便ふたにもたれるような姿勢) →姿勢をかえてみてください。
- 着座センサーが衣服で覆われていたり、ゴミや水滴がついている場合 →着座センサーを覆っているものを取り除いてください。
- 光を反射しにくい布地によって洗浄・乾燥・脱臭が動かなくなったり、途中で止まる場合
- 右の図のように衣服を少し持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。



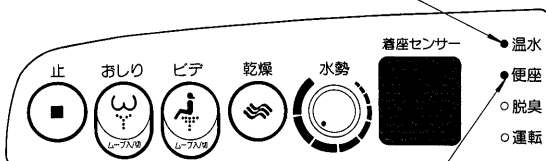
つかいかた (つづき)

温度調節のしかた

●温水・便座・乾燥の温度は補助操作部のつまみで調節できます。

〈操作部〉

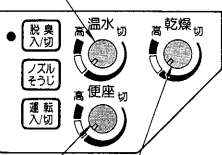
●温水つまみが「入」になると点灯します。



〈補助操作部〉

温水つまみ

●温水温度が調節できます。



乾燥つまみ (SA・SCのみ)

●乾燥温度が調節できます。

便座つまみ

●便座温度が調節できます。

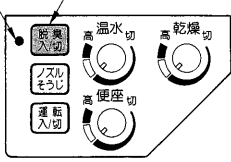
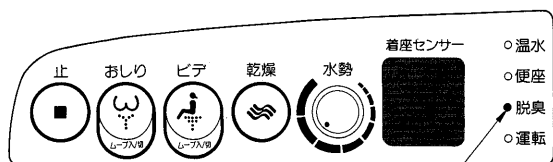
アドバイス

はじめておつかいになる方はピンク部の「快適範囲」でおためしください。

脱臭機能のつかいかた (SA・SBのみ)

脱臭入/切ランプ

脱臭入/切スイッチ



脱臭ランプ

準備

- 脱臭入/切スイッチを押して「入」にします。
(脱臭入/切ランプが点灯します。)
- 使わないときはもう一度押して「切」にします。
(脱臭入/切ランプが消灯します。)

つかいかた

- 便座に座ると脱臭を始めます。
(脱臭ランプが点灯します。)
- 便座から立ち上がると1分後に止まります。
(脱臭ランプが消灯します。)
- ※30分以上便座に座っていると脱臭は自動的に止まります。

使用上のご注意

●次のことをお守りください。

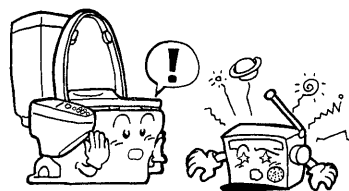
●直射日光があたらないようにしてください。
(変色や暖房便座の温度ムラが生じることがあります。)



●座ったままうしろの便ふたに寄りかからないでください。
(傷ついたり、割れたりすることがあります。)



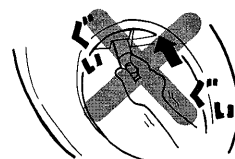
●ラジオなどを近づけると雑音が入ることがあります。ウォシュレットから離して使ってください。



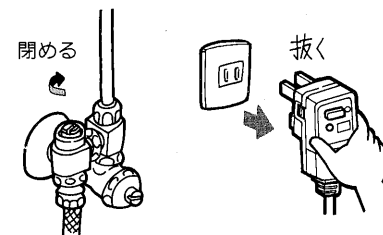
●男子小便時には、ノズルに小便がかからないように注意してください。
(故障の原因になります。)



●洗浄中に停電したときはノズルは押込まずそのままにしておいてください。
ノズルは再通電されると自動的に収納されます。
(故障の原因になります。)
※再通電時に異音しますが故障ではありません。



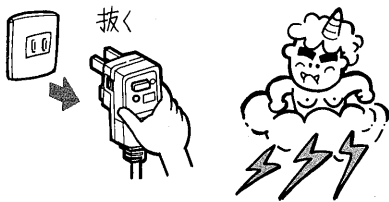
●長期間使用しないときは、ウォシュレット側止水栓を開め、漏電保護プラグをぬいておいてください。





使用上のご注意 (つづき)

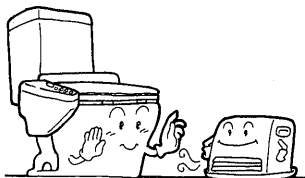
- 雷が発生しているときは、漏電保護プラグを抜いてください。
(故障の原因になります。)



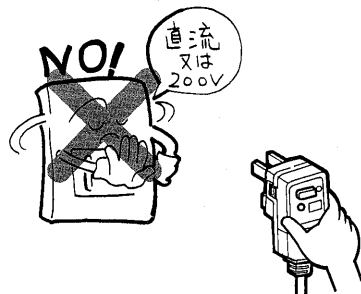
- 操作部の着座センサーをおおわないでください。
(着座センサーが正常に動作しない原因になります。)



- 凍結のおそれがある場合は暖房するなどしてトイレ内の温度が氷点下にならないようにしてください。
(機器が破損し漏水の原因となります。)



- 直流電源や200V電源で使わないでください。
(故障の原因になります。)



日常のお手入れ

本体・便座・便ふたのお手入れ

ウォシュレットの大部分は樹脂でできています。樹脂の割れやキズ防止のため次のように掃除してください。

- 通常は水でぬらした柔かい布を十分にしぼってふき掃除してください。
- 汚れがひどいときは適量にうすめた台所用洗剤(中性)又は、ウォシュレットクリーナーを含ませた布でふき掃除した後、水でぬらした布でしっかりふき取ってください。
→ウォシュレットクリーナーのお求めは25ページをご覧ください。
- 便器部分の掃除に使った洗剤がうっかりウォシュレットに付いてしまったときも水でぬらした布でしっかりふきとってください。
- 電気製品なので内部に水が入らないよう十分にしぼってふき掃除してください。



警告



(プラグ抜き励行)

お手入れの前に漏電保護プラグを抜いてください。
(感電などのおそれがあります。)



製品や漏電保護プラグに水や洗剤をかけないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)

注意



台所用洗剤(中性)や、TOTOウォシュレットクリーナー以外の市販トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン・シンナー、およびクレンザー、ナイロンたわしなどの使用はプラスチックを傷めますのでやめてください。
(割れてけがをするおそれがあります。)



連結ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。
(漏水するおそれがあります。)



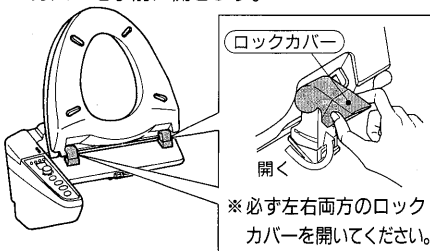
念入りなお手入れ

本体・便座・便ふたのお手入れ

●便座・便ふたが取りはずせますので本体のすみすみまで掃除できます。

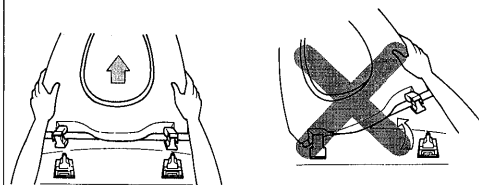
1. 便座・便ふたを取りはずす

①便座・便ふたをあけ、左右2カ所のロックカバーを手前に開きます。



※必ず左右両方のロックカバーを開いてください。

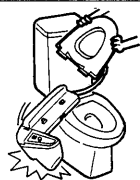
②便座・便ふたを両手でもち、真上に引き上げてください。



※斜めに引き上げたり、無理な力を加えないでください。

※便座コードははずせません。無理に引っ張らないでください。

※取りはずした便座・便ふたは、キズが付かない場所においてください。



●便座・便ふたを取りはずして掃除するときは、本体を取りはずさないでください。
(床に落とし、傷つくこと)があります。

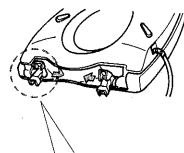
ちょっと一言 (便座から便ふたをははずすことができます)

さらに念入りにお掃除する際には、便座・便ふたを本体から取りはずした後、便座から便ふたを取りはずすことができます。

<取りはずしかた>

①左右ヒンジ部を内側に動かします。

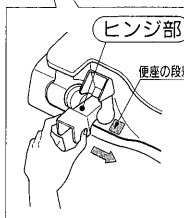
(便座の段差をのりこえるようにヒンジ部を軽く持ち上げながら内側に動かしてください。)



ヒンジ部

②便座から便ふたがはずれます。

※便座とロックカバー、ヒンジ部ははずれません。



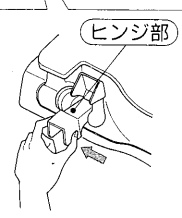
便座の段差

<組立てかた>

①便ふたの上に、便座を合わせます。

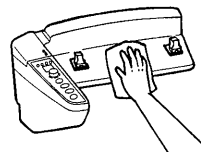


②左右のヒンジ部を外側に動かして、便座と便ふたを組立てます。



ヒンジ部

2. 掃除する



通常は水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふき掃除をすれば清潔に保つことができます。

汚れがひどいときは、適量にうすめた台所用洗剤(中性)や、ウオシュレットクリーナーを含ませた布でふき掃除した後、水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。

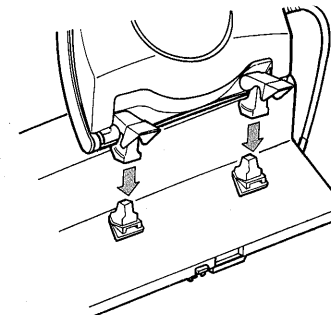
3. 取りつける

①便座・便ふたを垂直にたてて持ち、左右2カ所のヒンジ部が下に向いていることを確認してください。(下に向いていない場合は、手で動かしてください。)

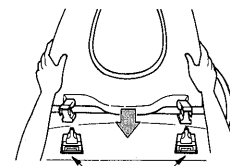


※下に向いていることを確認してください。

※前方へ開いておいてください。



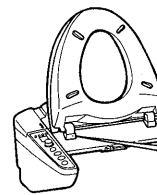
②便座・便ふたのヒンジ部を本体の凸部に合わせて差し込みます。



本体凸部

※斜めに差し込んだり、無理な力を加えないでください。
※便座コードのねじれがないことを確認してください。
(便座と便器の間に便座コードが挟まる原因になります。)

③左右のロックカバーを「カチッ」と音がするまで閉じます。
(ロックカバーを確実に閉じていない場合、便座がはずれるおそれがあります。)



ロックカバー



念入りなお手入れ (つづき)

本体と便器のすき間のお手入れ

- 本体を取りはずすと便器の上面や本体の裏側も掃除できます。

1. 本体を取りはずす

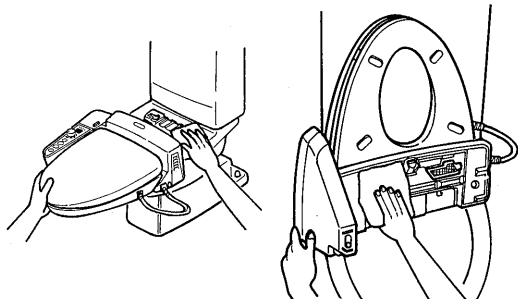
- 本体着脱ボタンを押したまま、本体を手前に引っ張ります。



2. 掃除をする

その1 本側裏側のお手入れ

- 通常は水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふき掃除をすれば、清潔に保つことができます。

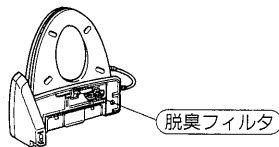


アドバイス

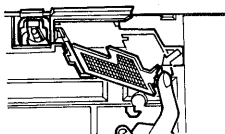
- 汚れがひどいときは、ウォシュレットクリーナーを含ませた布でふき掃除した後、水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。

その2 脱臭フィルタのお手入れ (月に1度が目安です)

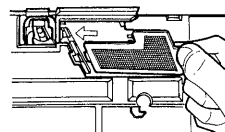
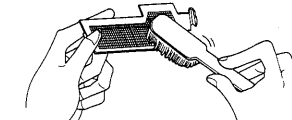
- ① 脱臭フィルタをはずします。



- ② 歯ブラシでほりをおとします。



- ③ そうじが終わったら「カチッ」と音がするまで押しこみます。



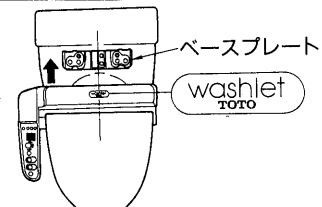
アドバイス

脱臭フィルタの掃除に洗剤は使用しないでください。脱臭フィルタを濡らした場合には、十分水気を取ってください。

3. 本体を取りつける

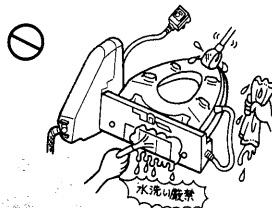
- (washlet) とベースプレートの中央をあわせ、便器面に本体をすべらせるように「カチッ」と音がするまで押し込みます。

※ 本体着脱ボタンは押さないでください。



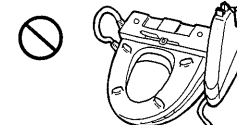
警告

- 電気製品です。本体に水や洗剤を入れないでください。(感電や火災のおそれがあります。)



注意

- 本体を裏にしないでください。便器内に落としたり、傷ついたりすることがあります。




- トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナーおよびクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、プラスチックを傷めますのでやめてください。(割れてけがをするおそれがあります。)


念入りなお手入れ (つづき)

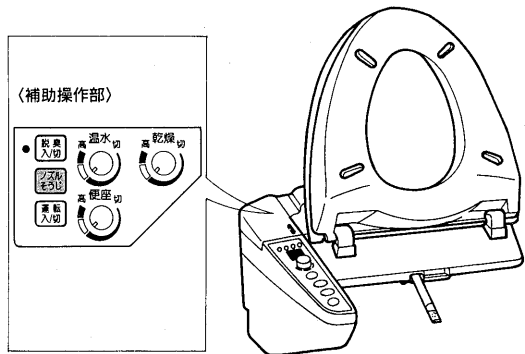
ノズルのお手入れ

●ノズルが吐水しないで伸出するので掃除が簡単にできます。

1. ノズルを出す

便座・便ふたを開け、補助操作部の  を押します。
(ノズルが出ます。)

※  を押してから5分たつと自動的に
ノズルが収納します。

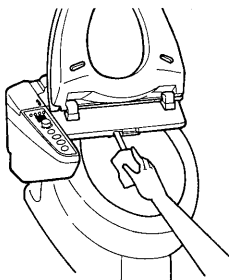


2. 掃除をする

通常は柔らかい布で水ぶきすれば、清潔に保つことができます。

※汚れがひどいときはウォシュレットクリーナーを含ませた布
でふき取った後、水ぶきしてください。

※ノズルの先端を無理に引張ったり、回したりしないでくだ
さい。



3. ノズルを収納する

再び  を押します。

(ノズルが収納し、自動的にノズルを洗浄します。)

ストレーナのお手入れ

●ストレーナが詰まると、水勢が弱くなりますのでお手入れしてください。

1. 止水栓を閉める

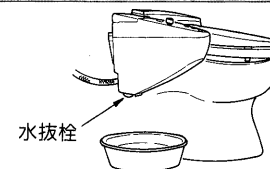
ウォシュレット側止水栓を⊖ドライバーで閉めます。



ウォシュレット側止水栓

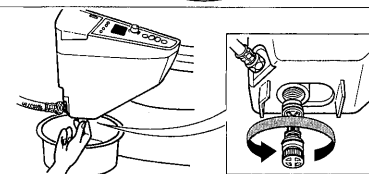
2. 水抜栓をはずす

①水抜栓の下に水受けを置きます。



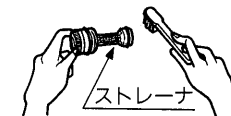
②水抜栓をゆるめた後引き抜きます。

※ペンチなどの工具は使わないでください。
(故障の原因になります。)



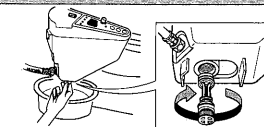
3. 掃除をする

歯ブラシで掃除します。



4. 水抜栓を取りつける

水抜栓を押しこんだ後、本体側に確実に
締付けます。



5. 止水栓を開ける

ウォシュレット側止水栓を左に回して全開にします。

※水漏れがないか確認してください。



ウォシュレット側止水栓



念入りなお手入れ(つづき)

分岐金具のお手入れ

- 分岐金具は、ときどきミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でふくといつまでも美しい輝きを保ちます。

漏電保護プラグの点検

- 漏電保護プラグは、月に1回程度、正常に動作することを確認してください。

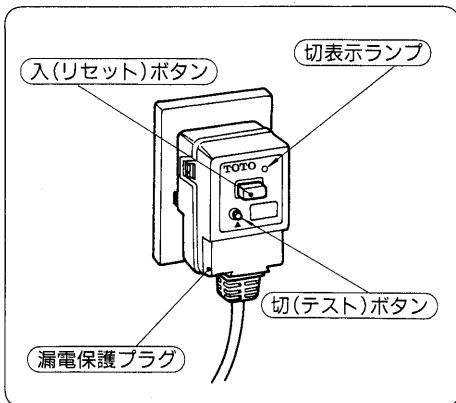
切(テスト)ボタンを押すと切表示ランプが点灯し、入(リセット)ボタンを押すと、切表示ランプが消灯する動作が正常です。

- ※切表示ランプが点灯している状態では通電されませんので、テスト後は、必ず入(リセット)ボタンを押してください。

- ※落下させてしまった場合などに漏電表示ランプが点灯し、動かなくなる場合があります。

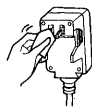
入(リセット)ボタンを押してください。

- ※入(リセット)ボタンを押したあとも切表示ランプが点灯しているときは修理が必要です。

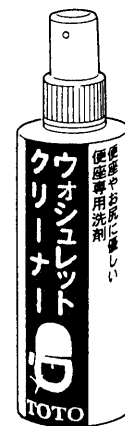


警告

漏電保護プラグのほこりなどは、漏電保護プラグを抜き、定期的に乾いた布でとりのぞいてください。
(湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。)



ウォシュレットクリーナーのお求め方法



汚れを
すっきり落とす
除菌剤配合の
便座専用洗剤です。

- ウォシュレットお取付の工事店、販売店または、当社ショールームにてご購入いただくことができます。

- また、フリーダイヤルでのご購入もできます。詳細については下記をごらんください。

※TOTO製便座以外には使用しないでください。

東陶メンテナンス株式会社 ☎フリーダイヤル0120-1010-98までお電話ください。

3個口より受付いたします。

【受付時間：10:00～17:00(土・日・祝日を除く)】

商品品番：YTCF1 希望小売価格：1,000円/個(税別)

送料：500円 (税別)

容量：185ml

- 商品は、ご注文から2週間以内に、宅配便でご自宅にお届けいたします。
- 送料は、1回のご購入が9個までが500円、これ以上の場合は無料とさせていただきます。
- 代金(商品代+送料+消費税相当額)は商品をお届けした宅配業者にお支払いください。
- お客様の取扱いミスなどで破損した商品や、一度でもご使用になった商品の返品・交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 仕様、価格は改定する場合がございますのでご了承ください。

東陶メンテナンス株式会社 〒131 東京都墨田区向島3丁目44番地1号



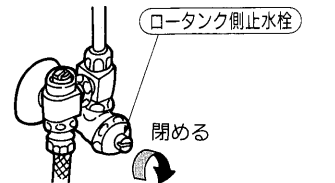
凍結による破損の予防

- 製品が凍結すると機器が破損し水漏れの原因となります。
- 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
凍結のおそれがある場合は、トイレ内は暖房などをして周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
- なお、暖房ができない場合は、次の要領で水抜きをしてください。

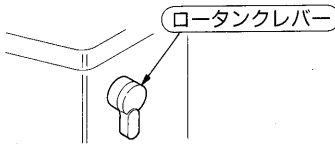
水抜きのしかた

1. ロータンクの水を抜く

- ①ロータンク側止水栓を⊖ドライバーで閉めます。
(ウォシュレット側止水栓は開けておいてください。)

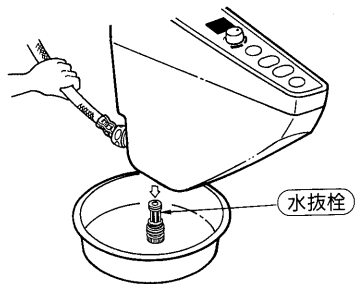


- ②ロータンクレバーを回し、ロータンクの水を抜いてください。



2. 配管の水を抜く

- ①水抜栓の下に水受けをおきます。
- ②水抜栓をゆるめた後引き抜いて水を抜いてください。
※ペンチなどの工具は使わないでください。
(破損の原因になります。)
- ③連結ホースを持ち上げてホース内の水を抜きます。
- ④水抜栓をウォシュレット本体側に確実にあたるまで締付けます。



3. 便座つまみ・温水つまみを「入」にする

ウォシュレット内を保温するため、次の状態にしておいてください。

1. 漏電保護プラグは差込んだままにする。
2. 運転入/切スイッチ・便座つまみ・温水つまみを「入」の状態にする。
(運転ランプ・便座ランプ・温水ランプが点灯します。)

長期間使用しない場合

1. ロータンクの水を抜く

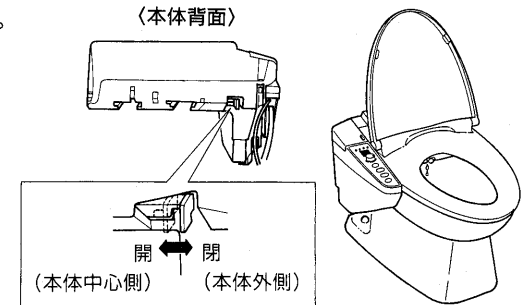
26ページの手順「1. ロータンクの水を抜く」をご覧ください。

2. 配管の水を抜く

26ページの手順「2. 配管の水を抜く」をご覧ください。

3. ウォシュレット内の水を抜く

- ①水抜きレバーを「開」位置にします。
ウォシュレットの水がノズルの左側から便器内にでます。
※約2分でウォシュレット内の水は抜けます。
※水抜きレバーの操作はウォシュレットを便器に取付けた状態で行ってください。
- ②水抜きレバーを「閉」位置に戻します。



4. 漏電保護プラグを抜く

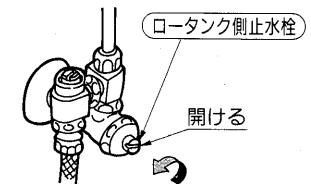
漏電保護プラグを抜いてください。また、便器の溜水には不凍液をいれてください。

水抜き後に再通水するには

- ①ロータンク側止水栓を⊖ドライバーで開けます。
- ②ノズルから水をだします。
着座センサーを白紙でおおい、
または ⊕ を押してノズルから吐水させます。
(吐水は手のひらで受けてください。)

- ※残水の凍結のため水が出ないときは……
連結ホースの残水が凍結していることがありますので、
トイレ内を暖め、お湯に浸した布で、連結ホースを温めてください。

※本体内が満水になり水が出るまで1分程度かかります。





故障かな?!と思ったら

警告



●分解したり、修理・改造は行わないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)

修理を依頼する前に次のことを確認してください。

全機能

現象	原因(理由)	処置(対応)
全く動かない	停電していませんか。	復帰するまで待ってください。
	漏電保護プラグがコンセントからはずれていませんか。	漏電保護プラグをコンセントに差込んでください。 10ページ
	漏電保護プラグの切表示ランプが点灯していませんか。	入(リセット)ボタンを押してください。 10, 24ページ
	運転ランプが消灯していませんか。	運転スイッチを押してください。 11ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	原因(理由)	処置(対応)
洗浄水が出ない	断水していませんか。	●を押し、断水が解除するまで待ってください。
	ロータンク側止水栓・ウォシュレット側止水栓が開まっていませんか。	止水栓を開いてください。 10ページ
	水抜きレバーが「開」位置になっていませんか。	水抜きレバーを「閉」位置にしてください。 27ページ
	着座センサーがはたらいていますか。	着座センサーの項目をご覧ください 31ページ
洗浄水勢が弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	水勢つまみを「強」の方へ回してください。 13ページ
	ストレーナが詰まっていますか。	ストレーナを掃除してください。 29ページ

現象	原因(理由)	処置(対応)
洗浄水が冷たい	温水つまみが「切」になっていませんか。 (「切」になっていると温水ランプが消灯しています。)	温水つまみで温度を調節してください。 11, 14ページ
	長時間連続洗浄していませんか。	●を押して5分待ってください。
水が途中で止まった	●または●を押してから、5分後に自動的に止まります。	再度●または●を押してください。
	着座センサーがはたらいていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 31ページ

温風乾燥 (SA・SCのみ)

現象	原因(理由)	処置(対応)
温風温度が低い	乾燥つまみが「低」になっていませんか。	乾燥つまみで温度を調節してください。 14ページ
温風乾燥が途中で止まった	●を押してから10分後に自動的に止まります。	再度●を押してください。
温風乾燥が途中で立上っても止まらない	温風乾燥の停止は着座センサーと連動していません。	●を押して止めてください。
温風乾燥が全く動かない	着座センサーがはたらいていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 31ページ

暖房便座

現象	原因(理由)	処置(対応)
便座が温かくならない	便座つまみが「切」になっていませんか。 (「切」になっていると便座ランプが消灯しています。)	便座つまみで温度を調節してください。 11・14ページ



故障かな?!と思ったら (つづき)

脱臭 (SA・SBのみ)

現象	原因 (理由)	処置 (対応)
脱臭が作動しない	が「切」になっていませんか。 (「切」になっていると脱臭ランプが消灯しています。)	を押して「入」にしてください。 11・14ページ
	着座センサーがはたらいていますか。	着座センサーの項目をご覧ください。 31ページ
脱臭が途中で作動しなくなった	30分以上座っていると自動的に止まります。	座りなおすと作動します。 14ページ
あまり臭いがとれないときがある	臭いの感じ方は人によって異なります。 また、体調や環境条件によっても異なります。	脱臭機能を入・切にして効果を確認してください。
	脱臭フィルタが詰まっていますか。	脱臭フィルタを掃除してください。 21ページ
脱臭が勝手に作動した	男子小便時、手洗い付ロータンクでの手洗い時、掃除時、便座・便ふたを開閉したとき、着座センサーが検知して作動することがあります。 故障ではありません。	

ソフト閉止

現象	原因 (理由)
便座・便ふたカバーをつけると閉まりかたが速くなった	カバーの重さで少し速くなります。 故障ではありません。
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し速さが変わります。 故障ではありません。

着座センサー

現象	原因 (理由)	処置 (対応)
便座に座っていないのにスイッチを押すとおしり(ビデ)洗浄や脱臭、温風乾燥が作動する	着座センサーが覆われていませんか。	着座センサーを覆わないようにしてください。
	着座センサーにゴミや水滴がついていませんか。	ゴミや水滴を取り除いてください。
便座に座っているのにおしり(ビデ)洗浄や脱臭、温風乾燥が作動しない	座り方・服の色・布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	座り方をかえたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしておつください。
	衣服・ゴミ・水滴で着座センサーが覆われていませんか。	衣服・ゴミ・水滴を取り除いてください。

その他

現象	原因 (理由)
本体が上下左右にガタつく	本体ワンタッチ着脱を行うために設けたスライド部のすき間分、若干のガタつきが発生します。 故障ではありません。

※上記の処置(対応)でもなおらないときは、お求めのお取付工事店・販売店または東陶メンテナンスセンターフリーダイヤル 0120-1010-05に修理を依頼してください。
その際は、漏電保護プラグをかからず抜いておいてください。

保証書(最終ページに添付してあります。)

- この取扱説明書は保証書付きです。必ず「店名・取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお取付日から1ヵ年です。

補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度取扱説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付工事店・販売店または東陶メンテナンス株式会社フリーダイヤル0120-1010-05に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。

(連絡していただきたい内容)

■ご住所・ご氏名・電話番号

■製品名

品番(TCF……)……………※便ふたの裏をご覧ください。

お取付日……………※保証書をご覧ください。

■訪問ご希望日

保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付工事店・販売店または東陶メンテナンス株式会社フリーダイヤル0120-1010-05にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理します。

定期点検のおすすめ(有料)

- 安心して末永く快適にご使用いただくために、お買い上げより3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検は東陶メンテナンス株式会社フリーダイヤル0120-1010-05にご依頼ください。

お引越しされるとき

- お引越しの際の取はずしと取付けはお近くの工事店または東陶メンテナンス株式会社フリーダイヤル0120-1010-05にご依頼してください。

項目		内容
定 格 電 源		交流100V 50/60Hz
最 大 消 費 電 力		576W(SA)、576W(SB)、573W(SC)
1時間当たりの標準消費電力*		32Wh(SA)、31Wh(SB)、32Wh(SC)
電源コード(同アース線長さ)		1.0m
洗浄装置	吐水量	おしり洗浄 約0.4~1.1L/min(水圧0.2MPaの時) 調節可
		ビデ洗浄 約0.5~1.0L/min(水圧0.2MPaの時) 調節可
	吐 水 温 度	温度調節範囲 約30~40℃
	ヒ ー タ 容 量	500W
	タ ン ク 容 量	1.0L
	安 全 装 置	温度ヒューズ、温度過昇防止器 空焚き防止フロートスイッチ
	逆 流 防 止	バキュームブレーカー、逆止弁
温風乾燥装置 (SA・SCのみ)	温 風 温 度	約40~59℃
	風 量	0.3m ³ /min
	ヒ ー タ 容 量	350W
	安 全 装 置	温度ヒューズ
暖房便座	表 面 温 度	温度調節範囲 約30~40℃
	ヒ ー タ 容 量	50W
	安 全 装 置	温度ヒューズ
脱臭機能 (SA・SBのみ)	方 式	O ₂ 脱臭
	風 量	0.09m ³ /min
給 水 圧 力		最低必要水圧: 0.05MPa (流動時) 最高水圧 : 0.74MPa
給 水 温 度		0~35℃
周 囲 使 用 温 度 範 囲		0~40℃
製品寸法	洗 落 し 便 器 用	幅 51.6cm、奥行 49.7cm、高さ 28.0cm
	そ の 他 の 便 器 用	幅 51.6cm、奥行 52.7cm、高さ 28.0cm
製 品 質 量		5.8kg(SA)、5.6kg(SB)、5.6kg(SC)

* 1日12回使用で年間平均にて計算しています。

保証書

この保証書は、この保証書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店
または東陶メンテナンス㈱ ☎フリーダイヤル0120-1010-05に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ	
お取付店名		
お取付日	年	月 日

品番	TCF670	TCF671
	TCF660	TCF661
	TCF650	TCF651
保証期間	お取付日から1ヵ年	

★お客様へ

この保証書をお受取りになるときに、お取付年月日、お取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合は、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店または東陶メンテナンス㈱にご依頼のうえ、出張修理に際してこの保証書をご提示ください。
- ご転居の場合は事前にお取付店にご相談ください。
- ご贈答品などでこの保証書に記入してあるお取付店に修理をご依頼できない場合には、東陶メンテナンス㈱にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お取付後の移設などに起因する故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障および損傷。
 - 指定外の電源(電圧・周波数)、異常水質による故障および損傷。
 - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - 砂やゴミかみによる不具合および乾電池・パッキンなど消耗品の損傷。
 - この保証書の提示がない場合。
 - この保証書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入のない場合、あるいは字句を書替えられた場合。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
- この保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お客様相談室または東陶メンテナンス㈱にお問い合わせください。

東陶機器株式会社

〒802 北九州市小倉北区中島2丁目1番1号 TEL.093(951)2111